

「図書館からひろげる読書バリアフリー」セミナー講師・概要

都道府県	会場	日程	タイトル	講師	内容
山梨県	かいてらす	9月9日（水）	図書館のためのオーディオブックセミナー	オトバンク コンテンツ事業部 マネージャー 林 龍（はやし りゅう）	日本で急速に浸透し、図書館市場でも大注目のオーディオブック。「気軽に新たな感覚で本を楽しめる」「目が疲れない」「効率よく本から学べる」「読書量が増えた」といったユーザー様の声が続々と届いています。当セミナーではオーディオブックを実際にご体験いただきながら、その魅力をお伝えします。
東京都	すみだ産業会館	9月16日（水）	LLブックができるまでー編集者が語る思いと工夫ー	埼玉福祉会 出版部 国重 清香 樹村房 編集部 安田 愛 ポプラ社 こどもの学び事業本部 図書館書籍編集部 小林 真理菜	特別支援教育を受ける生徒および外国籍住民の増加に伴い、やさしくわかりやすい情報としてのLLブックへの注目が高まっています。今回は実際にLLブックを刊行している出版社の編集者3名に集まっていただき、LLブックの制作秘話、その思いをお話しいたします。
長野県	松本市浅間温泉文化センター	10月1日（木）	図書館から届ける読書の喜びー『りんごの棚』で広げる、すべての人へのアクセシブルな読書環境	りんごプロジェクト講師 元埼玉県立久喜図書館 明治大学兼任講師 佐藤 聖一 りんごプロジェクト 体験会サポーター・横浜市立幸ヶ谷小学校 学校・地域コーディネーター 佐伯美華	読書に困難のある人を含め、誰もが自分に合った方法で読書や情報にアクセスできる環境を、図書館でどのようにつくっていくか。本セミナーでは、「りんごプロジェクト」の佐藤聖一さん、佐伯美華さんを講師に、国内外の事例を交えながら、多様な資料の特性や「りんごの棚」の設置・活用方法を学びます。長野県の図書館から、学校図書館、公共図書館を問わず、一人ひとりの読むことに寄り添う新しい読書の未来を共に考えます。
宮城県	仙台市中小企業活性化センターAER	10月6日（火）	読書バリアフリーの現在と未来ー小学館の取り組み事例よりー	小学館マーケティング局 アクセシブル・ブックス事業室 課長 木村匡志	読書バリアフリー法が施行されて以降、図書館には「誰一人取り残さない読書環境」の提供が強く求められています。本セミナーでは、先進的な取り組みを展開する小学館アクセシブル・ブックス事業室の責任者をお招きします。出版社側の制作のこだわりや視点を学ぶとともに、図書館との連携のあり方を共に考えます。
静岡県	浜松市総合産業展示館	10月28日（水）	図書館から広げる多文化共生ー在留外国人に寄り添う『やさしい日本語』の実践と工夫ー	NPO法人CINGAコーディネーター 新居みどり	増加する在留外国人が、図書館を「使いやすい場所」と感じるために何ができるでしょうか。静岡県浜松市会場のセミナーでは、多文化共生支援の第一線で活躍するNPO法人CINGAコーディネーター 新居みどりさんをお招きします。外国人の視点に立ち、情報を正しく分かりやすく伝える「やさしい日本語」の技術と、心の通う対応のヒントを学びます。